

Stataで始める統計解析（初級編）

2025年 5月31日(土)開催

時間：10:00～17:00

会場：Zoomによるオンライン開催（自宅からご参加できます）

受講料：2,000円(税込) 銀行振込・クレジットカード決済

講師：道端 伸明 藤雄木 亨真 麻生 将太郎
(一般社団法人 臨床疫学教育研究機構 (INFERENCE))

臨床家が臨床研究する必要性について

めざましい医療の進歩により、様々な疾患を人類は克服しつつありますが、日常診療においては解明されていないことがまだ数多くあります。

この疑問点を一つ一つ解決していくことで医療は日々進歩しています。この疑問(クリニカルクエスチョン)は、現場で働く医療従事者にしか気づくことができないことです。臨床家が臨床研究を行うことで、疑問点を解決し、医療をより一層進歩させていくことが望ましいと考えています。

統計ソフトの活用

臨床研究を行うために重要なのが統計です。統計は、とても奥深い学問であり、医療統計の理論を一朝一夕で修得することは困難ですが、統計解析ソフトを使うことにより最先端の研究を行うことができ、臨床研究を行う上で大切なことだと考えています。

本セミナーで使用するStataは、統計解析ソフトの中では、安価で、初学者から上級者まで利用されているソフトウェアです。メニュー操作とコマンドの2つの方法で操作できます。また拡張性が優れているため、最新の統計手法を簡単に利用することができます。特に、ヘルプ機能が優れている点と、メニュー操作を行うと、その結果が画面にコマンドとして出力されるため、自然とコマンド操作を身につけることができ、初学者の方でも使いやすいように設計されています。

セミナーについて

臨床家による学会発表、研究会発表が活発に行われています。しかし、残念ながら、臨床研究を行うための医療統計を学べる機会ほとんどありません。私達は、臨床研究に取り組む人のすそ野を広げたいという思いから、Stataセミナーを開催することとしました。実際に使える統計知識や実践的なStataの使い方を学んでいただければ幸いです。

充実のサポート体制

参加者4～8人に対し
1人のサポート講師を
配置します

参加お申し込み方法

下記ウェブサイトよりお申込みください。

<http://bit.ly/inferencehp>

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※お申し込みから7日以内にお振込みが無い場合は自動的にキャンセルとなります。

※ 統計ソフトStataは、セミナー用の無料ライセンスを使用しますので、セミナー参加のために各自でご購入頂く必要はありません。



＜主催＞国立成育医療研究センター 臨床研究センター/教育研修センター
＜共催＞AMED令和7年度成育疾患克服等総合研究事業
「周産期臨床研究コンソーシアムを中心とする周産期・小児期の臨床研究推進のための多機関共同連携体制基盤の強化」（研究代表者 三上礼子）

＜お問い合わせ先＞

国立成育医療研究センター臨床研究センター：crcwebinar@ncchd.go.jp

INFERENCE 事務局：inference-sec@planningwill.co.jp

講師紹介

道端 伸明

(Nobuaki Michihata)



千葉県がんセンター研究所
がん予防センター予防疫学研究部室長
医師、公衆衛生学修士、医学博士

専門分野：

小児科学、思春期医学、臨床疫学

近著：

できる!傾向スコア分析

SPSS・Stata・Rを用いた

必勝マニュアル(金原出版) 共著

セミナースケジュール



10:00 講義編

臨床研究とは / Stata概要



10:30 実践編 ①

グラフ作成(散布図、箱ひげ図、ヒストグラム) /
代表値 / 検定方法の俯瞰



12:00

昼食



12:45 実践編 ②

カイニ乗検定、Fisher正確検定 /
t検定(ノンパラメトリック)



13:45 実践編 ③

ANOVA(ノンパラメトリック) /
重回帰分析 /
多変量ロジスティック回帰分析



15:00 実践編 ④

生存時間分析



15:30 実践編 ⑤

データクリーニングの基礎 /
ログファイル・doファイルなど
さらなる学習法



16:30

質疑応答



17:00

セミナー終了

※スケジュールについては、変更する
可能性がございます。
あらかじめご了承ください。